

分 か る と 快 感 !

Z会ナビ

▶算数

理科

社会

お題

おかしい願い事

「Z会ナビ」が
Webサイト
でも読めます!



Z会おとナビ新聞

検索

これまでの内容も掲載しています!

7月7日は七夕。みなさんにも、かなえない願い事があるのでしょうか。

おや、A君は、少し風変わりな願い事をしたようです。彼の願い事はかなうのでしょうか、それともかなわないのでしょうか?

A君の願い事

「私の願い事がかなうなら100万円下さい」

A君は100万円がほしいのでしょうか。いや、願い事をよく見ると、「100万円下さい」ではなく

「願い事がかなうなら100万円下さい」

となっています。つまり、A君の願い事というのは、「100万円もらうこと」ではなく、「『A君の願い事がかなうときは100万円もらえる』という約束がされること」というわけですね。

願い事がかなうと、100万円もらえる

A君の願い事がかなうときどのようなことになるのか、もう少しよく考えていきましょう。

先程も言ったように、A君の願い事がかなうというのは、「A君の願い事がかなったとき100万円もらえる」という約束がされるということです。

さて、A君の願い事がかなうとすれば、そのときはこの約束がされています。しかも、まさに今が「願い事がかなったとき」ですから、A君は、さっそくこの約束に従って、100万円もらえるということになります。

なるほど、これをまとめると、もしA君の願い事がかなうとすれば、願い事の内容から、A君は100万円もらえることになるのですね。



イラスト・瑞穂 匠

筋道立てる

A君の願い事

ところで、今言った「もし願い事がかなうとすれば100万円もらえる」というのは、A君の願い事そのものです。つまり、このA君の願い事は、わざわざ願うまでもなく、初めから必ずかなっているということになります。

「願い事がかなうなら100万円下さい」という願いは、必ずかなうということが分かりました。つまり、A君の願い事は必ずかなうので、その内容に従って、A君は必ず100万円もらえます。

さあ、なんだかおかしい話になりました。こんなふうに願い事の書き方を工夫しただけで、

必ず100万円もらえてしまうのでしょうか。

パラドックス

A君の願い事を考えているうちに、A君の願い事は必ずかなうということになり、しかも「必ず100万円もらえる」とかいうおかしい結論まで出てしまいました。このように、筋道立ててまじめに考察していたはずなのに、おかしい結論が出てきてしまう現象をパラドックスといいます。

パラドックスは、物事を論理的に考えるからこそ生じるものです。理由を考えたりせず初めから「結論はこうに決まってる」とか「こんな結果になるわけない」と決めつける人なら、おかしい結論が出て悩んだりすることはありません。筋道立てて結論を導くことと、そうやって導かれた結論に価値をおくからこそ、それが納得できない結論だったときに悩むのです。

パラドックスにはいろいろあり、今回紹介したのはカリーのパラドックスと呼ばれるものの一種です。これをどう考えて納得すればよいのかは、なかなか難しい話になるので、ここでは深追いをしないでおきますが。【Z会・宮坂聡】

! 今回の教訓

論理的に考えていると不思議な結論が出ることもあります。それを納得できるように考え直すことで思考が深まるのです。



宮坂聡さん 2006年Z会入社。大学受験用の数学の教材編集などを経て、現在はプログラミング教育を担当。長野県諏訪市生まれ。